

GPT監査テーマ： 年末年始の家庭での楽しい過ごし方**【プロンプト（生成AIへの入力内容： Written by Tomonori Tomura）】**

「あなたが優秀な信頼性あるプロのレクリエーションアドバイザーだとして、以下の入力文について、以下の制約条件を基にして、家庭で年末年始を楽しく過ごすポイントをわかりやすくアドバイスを出力して下さい。

制約条件1： 文字数は700文字以内 制約条件2： 家族構成は父母と小学5年生の男児 制約条件3： ポイントを3つに絞ってそれぞれについて解説」

【アウトプット（生成AIの出力内容 Written by ChatGPT-o1(所要8秒)）】**1) 宝探しゲームで家じゅうを冒険に**

リビングやキッチンなど、家じゅうにヒントや隠し場所を用意して「宝探しゲーム」を企画してみましょう。宝の正体をお年玉や子どもの好きなお菓子にすると、一気に盛り上がります。ルール説明やヒント作りを一緒に考えれば、親子で協力する楽しさを味わえます。

2) 手作り料理で食卓を特別に

年末年始は特別な食事を楽しむ絶好の機会です。子どもと一緒に簡単なおせち料理やお雑煮作りに挑戦してみると、達成感が得られるうえに食育にもつながります。包丁や材料の扱い方などを少しずつ教えながら進めれば、親子の会話も増え、家族の絆をより深められます。

3) 新年の目標を共有して盛り上がる

一年の終わりには、家族それぞれが来年やりたいことや目標を言葉にして伝え合いましょう。書き初めに挑戦したり、カレンダーや手帳に目標を書き込んだりすると、形として残るので後から見返せて便利です。互いの思いを尊重し合うことで、家族の団結力が高まります。

(※赤字ハイライトとアンダーラインはGPT監査人にて付したもの)

【所長のGPT監査ノート（Written by Tomonori Tomura）】

「特には日本の家庭という縛りをかけておらず、欧米流の過ごし方アドバイスが出力結果に多少は混じるのではないかと予想していたが、日本での新年の習慣となっているお年玉やおせち料理やお雑煮や書き初めなどについて触れており、使用言語や小学5年生などの用語からも、日本社会・日本での暮らしを想定して出力されているように思われる。全体を通して、何か手っ取り早くゲームやイベントをやれば良い、というスタンスではなく、ルール作りや会話や互いの思いの尊重など、何かを行う際のプロセスを重視する姿勢は参考になる。」

